

パスワード付きzip添付メール問題 ⇒ PPAP ってご存じですか？

※今回の内容は、某シンガーソングライターの楽曲ではございません。

PPAPとは？

「パスワード付きzipで暗号化したファイルをメールで送り、その後さらにメールでパスワードを送る」といったメールの送信方法がございまして、その作業の流れを楽曲のPPAPIになぞらえて下記の通り名付けられ、日本国内で普及しました。



『 Password付きzipファイルを送ります、Passwordを送ります、Aん号化(暗号化)、Protocol(プロトコル) 』

PPAPは、データを保護する目的や誤送信対策として一定のリスクを低減させることもできますが、ウイルススキャンを回避できたり、zipファイルもパスワードも両方誤送信してしまう恐れがあったりと、大きいリスクを背負うことにもなります。(※下記、PPAPのメリットとデメリットをご参照ください。)

日本国内でも導入している組織もあれば、廃止に向けて動いていたりと対応が様々であり、皆様もお困りであることが多いのではないのでしょうか。ファイルを共有する代替策はメール添付以外にも存在しておりますが、統一的な解決方法は現時点でも定められておらず、今後もファイル共有の在り方を考えていく必要があると思われまます。

今回は、ネットワークサービスシステムの機能にある、メール以外のファイル共有方法も併せてご紹介させていただきます。

メリット

- ・ファイルのデータを保護することができる。
- ・誤送信防止対策
※但し、パスワードを送信する前に気づく必要性有。

デメリット

- ・ウイルスチェックができない。
- ・ファイルもパスワードも同じ通信経路を使うため両方盗み取られる可能性有。
- ・ファイル送信後にパスワードを自動送信した場合、誤送信防止とはならない。
- ・zipファイルのセキュリティレベルが低い。
- ・送受信に手間がかかる。等

誤送信防止のために気を付けることは？

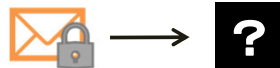
- ・パスワード付きzipファイル、パスワードをメールで送信する前に、宛先に誤りがないか確認する。
- ・利用しているメールソフト等で、送信一時保留機能を活用し、宛先や本文を再確認してから送信する。

暗号化zipファイルを扱う時に気を付けることは？

- ・送信するファイルに誤りがないか、暗号化する前や送信メール作成画面での選択時で確認する。
- ・パスワードの強度を高める。

情報総合センターがおすすめする

メール送信以外でファイル共有する方法！



① 大容量ファイル転送システム

メールに添付できない大容量のファイル(2GBまで)を送ることができるサービスです。ファイルの受け渡しはWebサーバを経由して行い、アップロードやパスワード等の通知はメールで届きます。PPAPが話題になった影響もあってか、今年の1月より利用者数が増加傾向となりました。是非この機会にご利用ください。

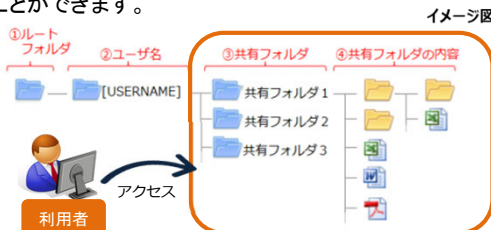


詳細はコチラから: <https://ml-wiki.sys.affrc.go.jp/help/bigfile>
※センターニュース第160号も併せてご参照ください。

② AFFRIT共有フォルダ

研究データ交換システムとメーリングリストシステムに付属している機能として、AFFRIT共有フォルダがあります。

ファイル共有スペースで、Webブラウザでのアクセスの他、WebDAVソフトウェアでアクセスすることができます。内部利用者だけでなく、大学や企業などの外部の方ともファイル共有することができます。



詳細はコチラから: <https://ml-wiki.sys.affrc.go.jp/help/share>

最近の日本の動向

2020年11月24日の記者会見にて平井デジタル改革担当大臣は、内閣府と内閣官房でPPAPを全面廃止としました。現在は、大手ITベンダ等においてもPPAPを禁止にする方針で検討されているようです。

参考: 平井内閣府特命担当大臣記者会見要旨 令和2年11月24日 https://www.cao.go.jp/minister/2009_t_hirai/kaiken/20201124kaiken.html
<https://ideabox.cio.go.jp/ja/idea/05398/>

ニュースはWebで発信しています。

AFFRIT Portal » 農林水産研究情報総合センターニュース
<https://itweb.cc.affrc.go.jp/affrit/inside/publications/affrit-news/start>

トピックス:

専門家の意見

JPAAWG (Japan Anti-Abuse Working Group) という団体が2021年2月25日に開催したカンファレンス、「パスワード付きzip添付メール問題を考える」のパネルディスカッションにて、「PPAP」の実態について発表されておりました。ご興味のある方は下記リンクより、是非ご参照ください。
<https://www.jpawwg.org/docs/event/2021ppap/>
※講演資料の一部が公開されております。